人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

≪試料・情報の利用目的及び利用方法≫	●研究の名称 維持透析患者における GLP-1 受容体作動薬の長期使用が大腿部骨格筋量に及ぼす影響に関する後ろ向き観察研究
	●研究の対象 2015 年 1 月 1 日から 2026 年 8 月 31 日までの間に、医療法人社団　和晃会　佐野内科クリニックにおいて維持血液透析を受けておられる 18 歳以上の 2 型糖尿病の患者さんのうち、GLP-1 受容体作動薬を 1 年以上続けて使用された患者さん。
	●研究の目的 GLP-1 受容体作動薬は、糖尿病の血糖値を下げるお薬で、透析を受けておられる患者さんにも使われるようになってきました。このお薬には食欲を抑えて体重を減らす働きがありますが、減った分が脂肪ではなく筋肉であった場合には、歩く力が弱くなるなど日常生活に影響が出る可能性があります。本研究では、がんの検査のために毎年撮影されている CT の画像を用いて、太ももの筋肉の量が年ごとにどのように変化しているかを調べ、あわせて栄養や血糖の状態についても確認します。これにより、このお薬を安心して使い続けられるかどうかを判断するための情報を得ることを目的としています。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から 2029 年3月 31 日まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 医療法人社団　和晃会　佐野内科クリニックにおいて収集された診療情報は、どなたのものかわからないように加工（匿名化）したうえで浜松医科大学に提供され、浜松医科大学において解析と論文の作成を行います。氏名などご本人を直接特定できる情報が提供されることはありません。これ以外の

	機関へ情報を提供することはありません。
≪利用し、又は提供する試料・情報の項目≫	●研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、身長、透析歴、原疾患、既往歴、服薬状況、血液検査の値、透析に関する記録（ドライウェイト、体重の増え方、透析の条件など）、CT 画像から測定した太ももの筋肉の面積 検体：使用しません
≪利用する者の範囲≫	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学　生活習慣関連疾患重症化予防医学講座　腎臓内科　岩倉考政 共同研究機関：医療法人社団　和晃会　佐野内科クリニック　佐野晃司
≪試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称≫	国立大学法人浜松医科大学
≪試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下≪問い合わせ先≫をご確認ください。
≪資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
≪情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望され

	ない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪問い合わせ先≫	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名：　生活習慣関連疾患重症化予防医学講座 腎臓内科 担当者：　岩倉考政 TEL：　053-435-2261 E-mail：　tkms0421@hama-med.ac.jp